

- (1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私は中等生活の中で経済・経営分野に関する論文を執筆したことから、本学のビジネスマネジメントコースで専門的な知識を学び、より研究を深めたいと考えたからです。また、オープンキャンパスに参加した際、学内の雰囲気落ち着いていたこと、また、学生の方が熱心に授業や様々なプログラムについて説明して下さいたことに良い印象を受けたからです。

- (2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

私が中等生活で得た経験や学んできたことを一番アピールできる入試方法だと思ったからです。AO入試では、文字だけでなく言葉でも自分のことを伝えられます。他の人とは異なる経験を重ねてきたからこそ、この入試方法で受けたいと思いました。

- (3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

中高5年間頑張ってきたコーラス部での活動と検定を取得していることをアピールしました。これらの活動で自分がどんな力を身につけたのか、また、その力を大学生生活でどのように発揮していくのかをアピールしました。自分の自慢だけで終わらないように具体的に伝えるようにしました。

- (4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

私はAO方式入学者選抜を受けることを決めた時期が遅かったため、提出締切の直前まで時間がかかってしまいました。学校と塾の先生に何度も添削をして頂き、アドバイスを参考にしながら自分の言葉で書くことを大切にしていました。書類作成は自分が思っていた以上に時間がかかったため、早い時期から作成することをオススメします。

〔面接〕

面接会場に入るまでは、とても緊張と不安でいっぱいでしたが、面接官の方が「緊張しなくても大丈夫だよ。」と声をかけて下さり落ち着いて話すことができました。私は人前で話すことがとても苦手だったので、学校での面接練習に加え、家でも予想される質問を考えて自分のことを最大限アピールできるように練習をしました。

- (5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

私はAO入試で自分を表現する力が身についたと感じています。受ける前までは自分に自信が持てなかったり、自分の言葉で相手に伝えたりすることがとても苦手でした。しかし、AO入試を受けるにあたり、自分自身を見つめ直したことで自分の長所を見つけることができ、自信を持てるようになりました。これから受験される方も、自分に自信を持って頑張ってください。応援しています。